

2020年9月18日
株式会社伊予鉄グループ
総務課広報係 089-948-3290

市駅前「坊っちゃん列車ミュージアム」展示入れ替え ～ 伊予鉄と野球拳～前田伍健～

株式会社伊予鉄グループ（本社：松山市、代表取締役社長：清水 一郎）は、市駅前「坊っちゃん列車ミュージアム」において、展示の一部入れ替えを実施しますのでご案内いたします。

記

1. 展示入れ替え

- (1) 公開日 2020年9月25日（金）
- (2) 内容 伊予鉄は松山まつりに野球拳が採用された当初から参加しており、その歴史を振り返ります。また、本年は野球拳の創始者である伊予鉄OB前田伍健の没後60年にあたります。文化人としても知られる前田伍健と当社のかかわりについて、作品とともに展示します。

<伊予鉄と野球拳>

大正13年秋、高松での実業団野球、伊予鉄チームは健闘空しく涙をのみました。その晩、敗戦をお座敷で名誉挽回しようと、伊予鉄OBであり伊予鉄副監督であった前田伍健（1889－1960年）が、即席で作詞作曲し宴席で踊ったのが、野球拳のはじまりです。

【展示概要】

- ① 伊予鉄と野球拳の歴史（年表パネル）
- ② 松山まつり「野球拳おどり」での山車（だし）の変遷
- ③ 社内誌で振り返る松山まつり「野球拳おどり」
- ④ 文化人「前田伍健」。当社保有の作品や写真を展示

【展示物の一例】



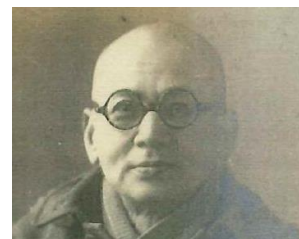
【野球拳の誕生】

1925年（大正14年）1月の新年会の様子（写真：㈱松山建装社提供）



【山車の変遷】

2014年（平成26年）まで制作してきた山車の数々を写真展示。



【文化人「前田伍健」】

野球拳の生みの親である伍健は、川柳や絵など、多くの作品を残した。



【社内誌で振り返る
松山まつり「野球拳おどり」】
初出場した記事から現在までの出来事をピックアップ。



【年史と伍健の作品】

年史に描かれた伍健作品を展示。会社の歴史がユーモアを交えて描かれている。